

「にぎわいとうるおいの佐賀リーディング都市圏の創造」

自然との調和を図りつつ、魅力と活力にあふれた、 にぎわいある佐賀中核都市圏の形成

佐賀地方拠点都市地域は、人口約34万人、面積約750km²の地域で、県都佐賀市を中心とした16市町村から構成される。脊振山地から佐賀平野、有明海に至る変化に富んだ、豊かな自然環境を活用し、従来より農業を中心に発展してきた地域である。また今後は、平成2年に県内全線開通した九州横断自動車道長崎大分線をはじめ、平成10年に開港予定の佐賀空港や整備新幹線に位置づけられている九州新幹線（長崎ルート）に代表される広域高速交通体系整備の進展に伴って、県全体の発展をリードする活力ある中核都市圏としての役割が期待されている地域である。

その実現にむけて、中核都市圏にふさわしい高度な都市機能の集積や優れた自然環境を生かした豊かな生活空間の形成を促進する。また産業の振興を図り、学術、文化、レクリエーションなどの機能の強化・充実を行うことにより、創造力と魅力にあふれた地域づくりを進める。さらに交通や情報通信などの社会基盤の整備を推進することにより、地域の一体的な発展を促進していくものとする。

なお、本計画の目標期間は、平成7年度から概ね10年間とする。

2 地方拠点都市地域の概要

(1) 地方拠点都市地域の名称

佐賀地方拠点都市地域

(2) 中心都市名

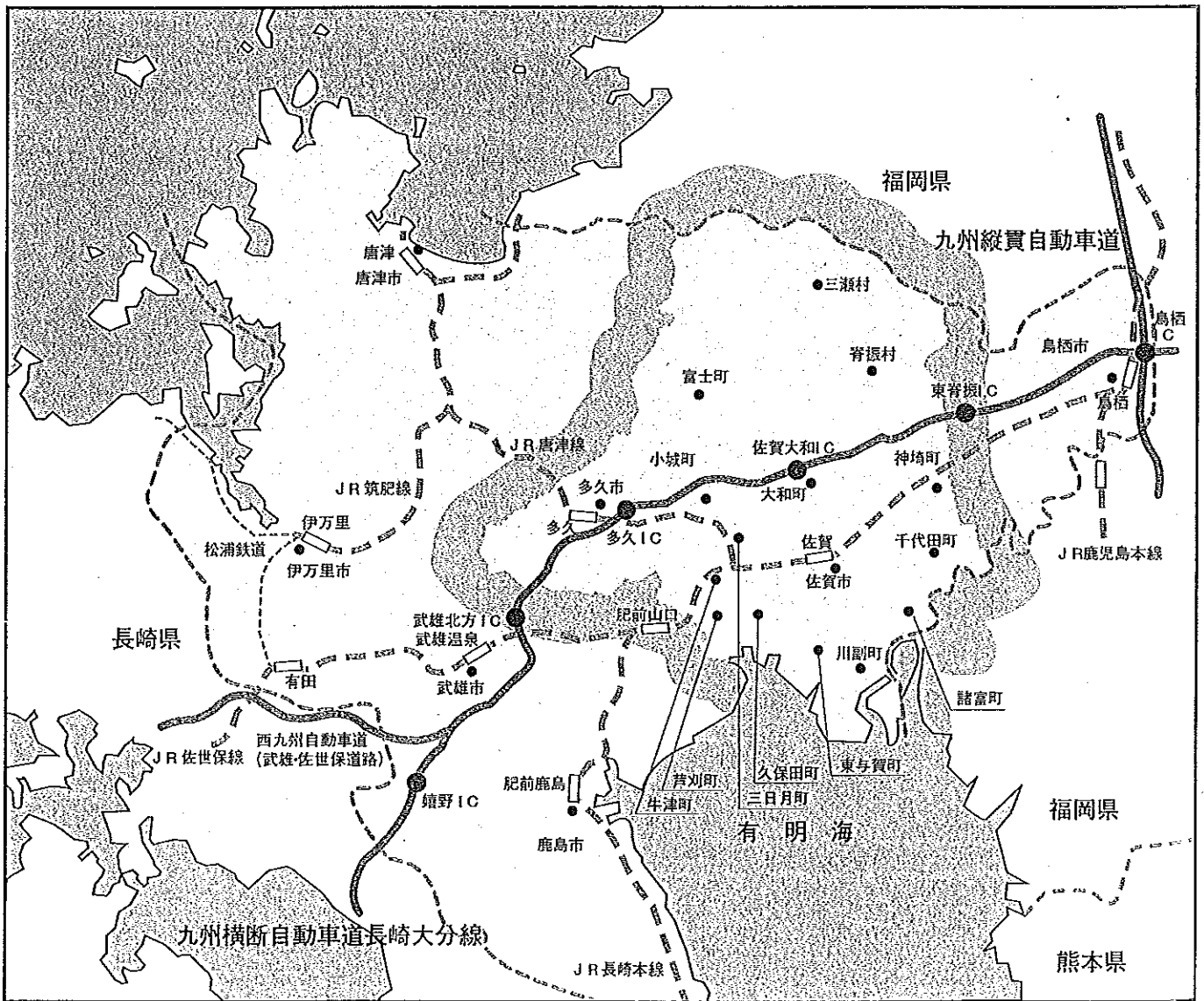
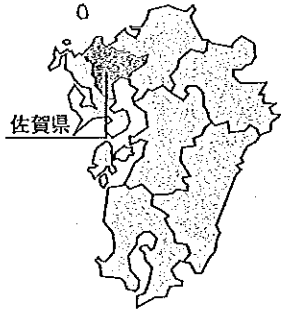
佐賀市



(3) 地方拠点都市地域の構成

市町村名	人口(人) (平成2年)	人口増減率(%) (昭和60年～平成2年)	面積(km ²) (平成6年)
佐賀市	169,963	1.0	103.76
多久市	25,162	△2.6	96.93
諸富町	12,529	0.5	12.02
川副町	19,810	△2.1	46.49
東与賀町	6,828	△1.8	15.39
久保田町	6,644	△1.3	14.39
大和町	20,222	4.6	55.52
富士町	5,979	△5.1	143.16
神埼町	18,047	1.8	39.31
千代田町	12,270	△0.1	24.77
脊振村	2,185	△6.3	60.93
三瀬村	1,751	△3.4	40.70
小城町	15,564	6.6	45.38
三日月町	8,533	1.9	20.53
牛津町	9,226	3.4	13.26
芦刈町	6,960	△1.0	16.67
16市町村 (2市12町2村)	341,673	0.7	749.21

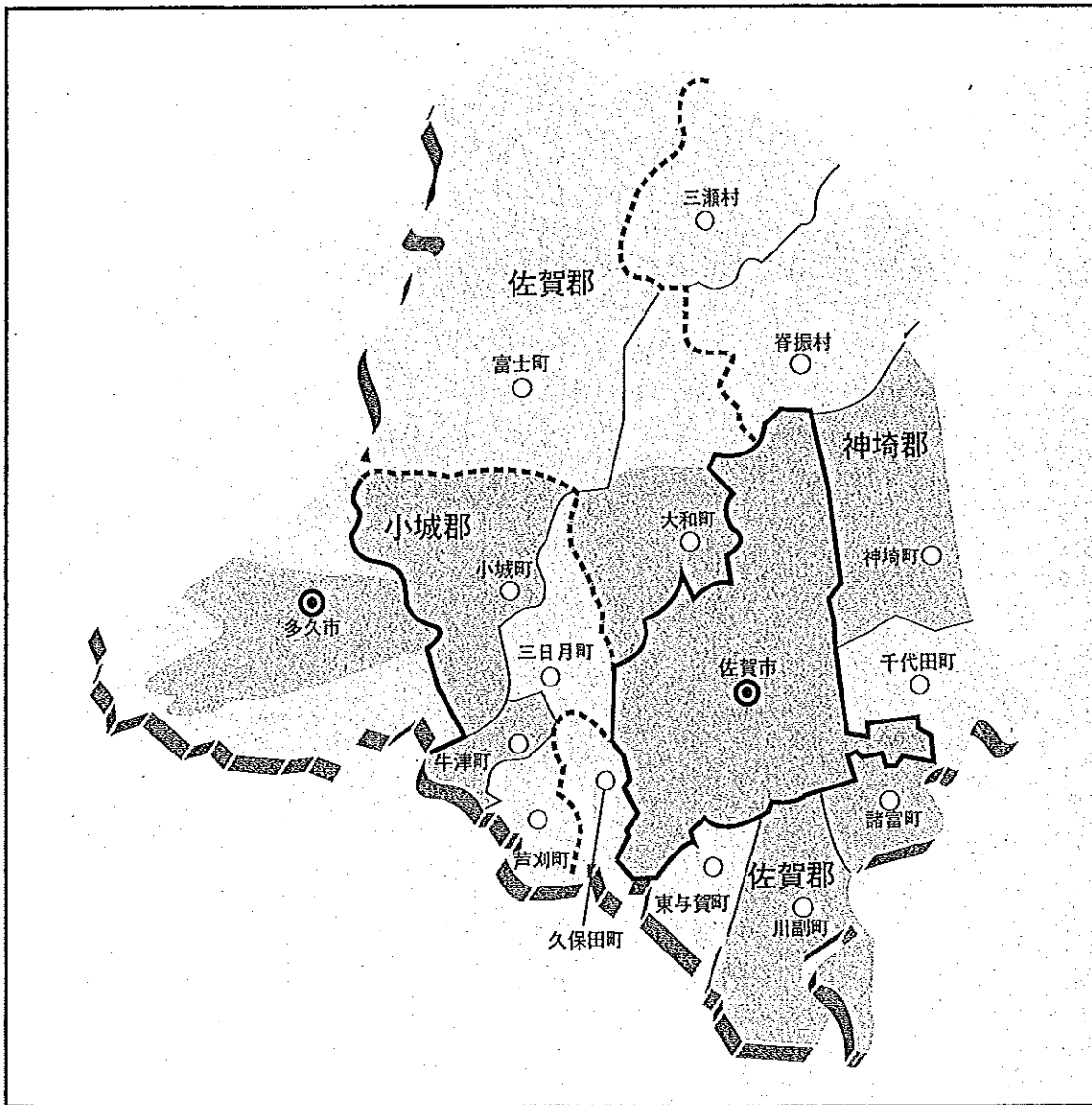
備考 人口：「国勢調査報告」(平成2年10月)
面積：平成6年1月1日現在の各市町村による公表面積

(4) 地方拠点都市地域の位置



- 凡 例
-  高規格幹線道路
 -  九州旅客鉄道(株)線

(5) 地方拠点都市地域の圏域



凡 例	
	都市計画区域
	市・郡 界
	郡 界
	町 村 界